

加西ふるさとミーティング 2019

校区名	開催日	開催場所
下里	令和元年7月8日(月)	善防公民館

質問・要望等		回答者	回答
1	加西病院の窓口未収金の状況はどうなっているか。	病院	病院全体の取組により、全国平均よりも少ない状況で、昨年度は約350万円不納欠損処理し、累積額は約1300万円になっています。
2	加西病院の耐震構造、改修費用、経営状況への影響はどうか。	病院	耐震基準を満たさない中央館の改修が必要ですが、最低10億円程度必要で、工費、工期等から、建て替えが現実的と考えられます。 できるだけ早く検討する必要があるものの、経営状況との兼ね合いもあり、現在、将来構想検討委員会で協議中です。
3	市財政改革の具体的な取り組み状況はどのようなものか。	総務部	加西市行財政改革プランの中で、投資的経費の抑制をはじめとする一般財源のフレームを作り、収入増と支出の抑制を図った結果、当初の目標以上の成果が出ています。
4	ふるさと納税の収入と支出の状況はどうなっているか。	総務部	昨年度のふるさと納税は約7億円で、返礼品(地元産品)、業務委託料等の費用が約半分で、約3億5千万円が実質的な収入となっています。

5	民間企業の会計決算は5月半ばに公表しているが、予算・決算の取扱いを大事にし、加西市の決算公表も早くしてもらいたい。	総務部	市の会計年度は3月末で終了し、4・5月の出納整理期間を経て、決算額が算出された後、監査委員の審査を経て、9月議会に提出され、認定を得る手続になっており、現在の公表時期になっています。
6	ふるさと納税について、市民が加西市に寄附した場合の取扱いはどうなるのか。	総務部	本年6月から制度が変更され、住所地の自治体に寄附した場合、返礼品の受け取りができなくなりましたが、寄附金控除はそのまま、所得税・住民税は軽減されます。
7	病院の耐震化工事の基準はどうなっているか。	病院	震度7に対応できる建物構造が基準になっています。 それとは別に、病院西館の建設時に、地盤のボーリング調査を実施しましたが、加西病院は強固な岩盤の上に立っていることが確認されています。
8	後継者不足等により、田畑の耕作放棄が増えてきているが、具体的な対策が必要ではないか。	市長	高齢等により耕作できなくなった農地を預かるだけではなく、活用するためには、組織として対応せざるを得ないものと考えます。 農地を集約するため、農業の集落営農化、法人化を進めています。
9	加西インター産業団地の取組について、説明願いたい。	総務部	産業団地全体を複数の区画に分け、区画ごとに進出企業と契約を完了する方法で、財政負担やリスクの減少に努めています。既に県の許可を得ているインター北側だけで、4億円の黒字を想定しています。